社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年09月24日

計画の名称	長浜港における防災機能の向上（防災・安全）（重点）												
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度　(5年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	滋賀県												
計画の目標	琵琶湖北湖において背後に市街地を有した滋賀県管理の広域輸送拠点である長浜港（地方港湾）について、防災機能を向上させることにより発災時の琵琶湖湖上交通の活用を図り、広域的な防災・減災に資する。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	564	A	564	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)	(R5末)	(R7末)
1	・令和7年度までに、県地域防災計画上の広域湖上輸送拠点である長浜港の耐震化により、大型船舶による緊急物資輸送機能を確保するとともに港湾施設の安全性向上に伴う旅客船輸送の活性化を図る。			
	長浜港の耐震化　長浜港における大型船舶を対象とした物揚場耐震化の進捗率	22%	62%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000777809

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	滋賀県	直接	滋賀県	地方	ー	長浜港　物揚場耐震化	物揚場耐震化（地盤改良）L=85m	長浜市	■	■	■	■	■	564	ー	策定済
											小計						564		
											合計						564		

案件番号：　0000777809

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
滋賀県公共事業評価監視委員会にて実施	令和7年12月22日
	公表の方法
	滋賀県HPにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	長浜港の物揚場耐震化の整備により、大型船舶による緊急物資輸送機能が確保され、琵琶湖湖上交通を活用した防災機能の向上につながった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

今後の方針
○「滋賀県地域防災計画」および「滋賀県防災プラン」に基づき、大規模災害時に湖上輸送が有効に機能するよう、引き続き物揚場耐震化を行い、防災拠点としての機能の早期発現に向けて進める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	交付金の配分が減少し、事業費が不足したため。
	最　終 実績値	93%	

案件番号：0000777809